

金融庁が仕組んだ 信金つぶし 塩川議員が追及 衆院 予算委



金融検査マニュアルの問題点を追及する塩川鉄也議員 = 2月26日、衆院予算委

金融庁が実態に合わない検査マニュアルをふりかざして、昨年から五五もの信用金庫、信用組合を破たんしに追い込んでいます。日本共産党の塩川鉄也議員は、二月二十六日の衆院予算委員会で、その典型例として今年一月二十五日に破たんしに追い込まれた船橋信用金庫（千葉県船橋市）への異常な検査を追及。金融庁主導による信金・信組つぶしの実態を明るみにいたしました。

小泉首相 「調査の必要ある」と答弁



塩川鉄也議員（左）に答弁する小泉首相（右） = 2月26日、衆院予算委

千葉・船橋信金を例にあげ告発 創業70年が突然

地元住民からは「ふなしん」の愛称で親しまれている船橋信用金庫は、創業七十年。不正や投機にも手を染めることなく、不況に苦しむ地元の中小企業を支え、地域経済に根づいた営業をつづけてきました。

「ふなしん」がなぜ破たんしなければならなかったのか――。

次ページへ▶

日本共産党衆議院議員
北関東ブロック
事務所ニュース
2002年3月号外

ホームページ <http://www.cpi-media.co.jp/shiokawa/>

〒330-0844 埼玉県さいたま市下町1-80-1 大丸ビル1F ☎ 048(649)0409

破たん原因に異常な検査と追及

日本共産党

小泉内閣の「不良債権最終処理」で地域金融機関を破たんに

金融機関との合併・再編による経営
破たんについては、自動廃止、経営者
については、破綻処理を要し、その際、地
域金融機関から、早急な受皿確保に努力
が求められる。

金融庁が主導した破たん劇

なぜ、「ふなしん」にこれほど異常な検査が入ったのか――。塩川議員は、金融庁が巧妙に主導した「破たん劇」だと追及しました。

塩川議員が示したのが「ふなしん」が破たんする二日前、金融庁が与党幹部のために作成した内部文書です(写真上)。そこには「いくつかの信金・信組については、破綻処

金融相、検査の異常さを認め

「試合の途中でルールを変えることがおこなわれている」と追及する塩川議員。柳沢金融相は、「基本的には(不動産鑑定士の)鑑定価格を100%認めることになっております」と検査の異常さを認めざるをえませんでした。

こうした「評価変更」によつて増やされた引当・償却金は十億円以上。債務超過が十四億円余ですから、これがなければ破たんなどなかったことになる大問題です。

検査官「信金には正常先などない」と暴言

検査官は、「信金に正常先(債権)などまずないだろう」と暴言をはき、検査の基準をねじまげてまで破たんに追いこんでいったのです。

「ふなしん」と営業地域も検査時期も同じ東京ベイ信金の場合、同じ鑑定士の評価を100%認めていたのですから、その異常さは明白です。

金融庁は不動産鑑定士の評価について、これまで100%認めていたにもかかわらず、今回は80%しか認めないといひだし、結局90%しか認めませんでした。

検査のルール変え、破たんに追い込む

「信金つぶし」の異常な手口として塩川議員が突き付けたのは、不動産の担保価値を低く見積もつて破たんに追いこんだ疑惑です。

塩川議員 大銀行と同じ

理を実施。その際(中略)早急な受け皿確保に努力」と書かれています。

管財人団に「買い手」側の職員

これを裏付けるように、金融庁が任命した金融整理管財人の補佐人(四人)のなかに、東京東信金の職員二人が、受け皿金融機関に決まる前から入っていました。

ここに四人の担当補佐人の役割分担表があります(写真左)。東京東信金の補佐人二人は、審査、管理、総務、人事など譲渡作業のこなめを押さえています。

金融整理管財人団	姓 名	職 位
監事		
管 理 人		
補 佐 人		
補 佐 人		
補 佐 人		
補 佐 人		

補佐人は管財人とともに「ふなしん」の側に立つて、債権や土地などを保護し、破たん処理にあたるのが任務です。一方、できるだけ安く譲り受けたいのが、受け皿金融機関。両者は相反する立場です。

「本来、高く買ってもらおうという人間の中に安く買いたい、いいところ取りをしたい側の人間が入っている。根本的なルールに反する」と塩川議員。柳沢金融相は「(管財人を選定したのは)買い手が東京東信金になるとは分かっていない段階だった」と弁明。

しかし、破たん発表と同じ一月二十五日、同じ記者会見場で、東京東信金が待つていたとばかりに譲り受けの名乗りをあげたのです。東京東信金の職員が整理管財人の補佐人に任命されたのは、この三日後でした。

首相「調査の必要ある」

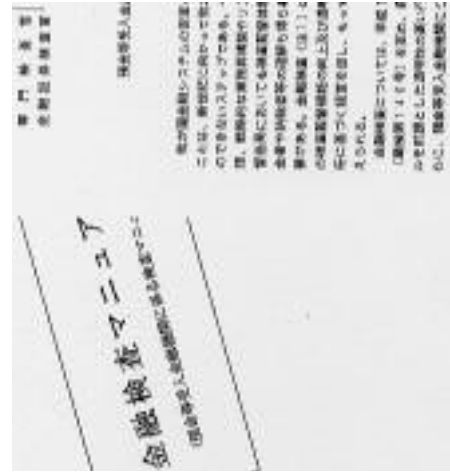
この事実を突きつけられて結局、柳沢大臣は「調査のうえ答弁させていただきたい」、小泉首相も「疑惑を持たれないようによく調査して報告する必要がある」と答えざるをえませんでした。

マニュアルの適用やめよ

塩川議員の質問を受け、その後東京東信金の二人の補佐人は、債務者の区分など重要な譲渡作業から外されました。

検査マニュアルの適用見直しを

異常な検査がまかりとおるのは、「金融検査マニュアル」(写真左)が原因です。



もともと国際的業務をする大銀行と同じ「財務内容」だけで融資先を区分するマニュアルを、相互扶助のためにつくられた非営利の信金・信組に適用すれば、信金・信組が「正常先」と認定した債権も「要注意先(回収に問題あり)」など下の区分に落とされてしまうのです。区分が下がるほど引当金を多く積まなければなりません。経営破たんに追いこまれる金融機関が増えるのは必至です。

破たんに追いこまれた信金・信組は昨年からだけで五十五(三月十日現在)にもものぼっています。塩川議員は、少なくとも信金・信組などの地域金融機関には、マニュアルの適用をやめるよう求めました。

小泉「構造改革」で強引に

信金・信組を破たんに追いこんでいる背景には、小泉内閣の不良債権の「早期最終処理」策と金融庁が中小業者の命綱となっている中小の信金・信組を国策としてつぶし、大銀行に資金を集中させようとしていることです。

破たんを未然に防ぐことが仕事のはずの金融庁が、小泉内閣の方針のもと、ペイオフが解禁される四月一日を前に健全な信金をつぶすのは本末転倒です。

信金
信組は

相互扶助の金融機関

中小企業・零細業者

塩川議員、検査マニュアル見直し求める

衆院経済産業委

信金・信組の役割否定の
検査マニュアル見直しを

二月二十七日の衆院経済産業委員会では塩川議員は、栃木県商工会議所連合会の会長さんの話や、群馬県の信金・信組関係者からの手紙を紹介しながら、信金・信組は利潤追求の大銀行と違い、いわば経済的弱者である中小企業が相互扶助のためにつくった金融機関だと指摘し、「検査マニュアルは信金・信組の歴史的作用、存在意義をも否定するものだ」と強調。アメリカでは、総資産一千億円以下の地域金融機関が九千五百行もあるが、都市銀行と同じような基準の検査などおこなっていないことを明らかにして検査マニュアルの見直しを求めました。



検査マニュアル見直しを求める塩川鉄也議員 = 2月27日、衆院経済産業委

経済産業相「その通りだ
と思う」

平沼赳夫経済産業相は、「BIS規制（自己資本比率の世界基準）を地域に密着した中小金融機関に適用するのはおかしいという声があり、私もその通りだと思う」とのべました。

重大事態

金融庁主導の信金・信組破たん

政府に3つの要求 日本共産党

日本共産党は、こういう事態を踏まえて政府に三つの要求をしました。

- (1) 破たんした53すべての信金・信組の金融検査の実態や、破たん後の処理、とくに金融整理管財人についての情報公開
- (2) 大銀行と同じ現在の金融検査マニュアルでの査定をやめ、営利目的をもたない信金・信組にふさわしい基準で検査をやり直すこと
- (3) 不当なやり方でつぶされた信金・信組への出資金は政府の責任で保護すること